



# 日本語教師志望者のためのガイドライン

## 英国学校における日本語教育

### 日本語教育をおこなっている教育機関

英国では、2017年現在で約400校の教育機関で日本語が教えられています(小・中・高で約300校、大学で70校)。加えて、多くの一般の語学学校や個人教師などが日本語を教えています。

日本語を教えている英国の小・中学校および高校は、日本語をエキストラ・カリキュラム、または放課後クラブなどに位置付けていることが多く、その指導にあたっている日本語教師は、いくつかの学校を掛けもちして教えているパートタイムの方がほとんどです。フルタイム(常勤)の教員は、複数の科目を受け持つことが多いため、カリキュラム内で日本語を教えている学校の日本語教師を除けば、フルタイム(常勤)の日本語教師というポジションはあまりないのが実状です。

### 英国で日本語を教える際に必要な資格

個人教師(家庭教師のように個人で教える教師)や、地方行政に管理・運営されていない学校(例:私立学校、フリースクール<sup>注1</sup>、アカデミー校<sup>注2</sup>)で教える場合、必ずしも必要な資格はありませんが、学校により採用基準は異なります。資格がなくても前述の学校でパートタイム教師として教えることはできるかもしれませんが、日本語教育が専門でなくても教えることはできるかもしれません。しかし、条件や採用基準は学校により異なりますので、各学校にお問い合わせください。

### 英国の公立学校で教える際に必要な資格

英国の公立学校(スコットランドを除く、イングランドおよびウェールズの公立学校)で教えるには、通常、教師資格「Qualified Teacher Status(以下、QTS)」取得用の「Initial Teacher Training(以下、ITT)」コースを修了する必要があります。QTSを取得するための方法はいくつかあり、大学学部、大学院、School-Centered Initial Teacher Training(SCITT)、School Direct and Teach Firstなどがあります。詳細は以下のサイトをご覧ください。

- **The Department for Education** [www.education.gov.uk/get-into-teaching](http://www.education.gov.uk/get-into-teaching)  
教師資格(QTS)を取得するための全般的な情報が得られます。
- **UCAS Teacher Training** [www.ucas.com/ucas-teacher-training](http://www.ucas.com/ucas-teacher-training)  
大学院教師コースの申し込みの受け付けをしています。
- **UK NARIC (The National Academic Recognition Centre)** <http://ecctis.co.uk/naric/>  
海外で取得した資格を英国資格の基準に合わせて比較・判断する国の機関です。英国以外で取得した資格を用いてQTS用コースに申し込む場合、この機関が英国資格同等かどうかの判断をおこないます。
- **Teach First** [www.teachfirst.org.uk](http://www.teachfirst.org.uk)  
独立したチャリティー機関として専用ウェブサイトを提供しています。雇用ベースの教師トレーニング・プログラムをおこなっており、受講者はPGCE修了を含む2年間のトレーニングを受けることにより、QTSが取得できます。

下記の大学では、ITTコースを提供しており、中には日本語教育要素を含むコースもあります。詳細は各大学にお問い合わせください。

- シェフィールド大学 Postgraduate Diploma in Education (PGDE) [www.sheffield.ac.uk/education/pgde](http://www.sheffield.ac.uk/education/pgde)
- セント・メアリー大学 Postgraduate Certificate in Education (PGCE) [www.smuc.ac.uk/pgce](http://www.smuc.ac.uk/pgce)
- ケント・メドウエイ・トレーニング School-Centered Initial Teacher Training (SCITT) [www.kmtraining.org.uk](http://www.kmtraining.org.uk)
- バース・スパ大学 Postgraduate Diploma in Education (PGDE) [www.bathspa.ac.uk/courses/teaching](http://www.bathspa.ac.uk/courses/teaching)

### 一般の語学学校などで教える際に必要な資格

社会人向け語学学校や成人教育機関で日本語を教える際に、特に法律で定められた必要資格はありません。しかし、多くの学校では資格を持っている教師を雇う傾向にあります。詳細は、FE Advice([www.feadvice.org.uk](http://www.feadvice.org.uk))、またはThe Institute for Learning([www.ifl.ac.uk](http://www.ifl.ac.uk))をご覧ください。

注1: フリースクールとは、誰でも入学の申し込みができる学校です。運営資金は中央政府から直接提供されますが、教職員の採用やカリキュラムなどで自由裁量の幅が大きいことが特徴です。

注2: アカデミー校とは、国から直接資金を受けた公立学校です。個人や会社がスポンサーになっている学校もあり、他の公立学校と異なり、カリキュラムや教職員の雇用条件等を独自に決めることができます。

日本人向けの日本語教師養成コースを開催している民間教育機関は英国内にいくつかあります(下記参照)。ただし、これらのコースで取得できる資格は、Department for Education または UCAS から公式認定を受けていないため、**Qualified Teacher Status (QTS)**とはなりません。

Alpha Language Institute  
アルファ国際学院  
Tel: 020 7849 6935  
Email: [london@alpha.ac.jp](mailto:london@alpha.ac.jp)  
Web: [www.alphalondon.co.uk](http://www.alphalondon.co.uk)

Euro Japanese Exchange Foundation (EJEF)  
Tel: 01494 882091  
Email: [info@ejef.co.uk](mailto:info@ejef.co.uk)  
Web: [www.ejef.co.uk/japanese/index.html](http://www.ejef.co.uk/japanese/index.html)

Institute of International Education in London  
英国国際教育研究所  
Tel: 020 8331 3100  
Email: [enquiries@iiel.org.uk](mailto:enquiries@iiel.org.uk)  
Web: [www.iiel.org.uk](http://www.iiel.org.uk)

Ito Japanese School  
あいと日本語学校  
Tel: 020 7734 4877  
Email: [info@itojapanese.com](mailto:info@itojapanese.com)  
Web: [www.itojapanese.com](http://www.itojapanese.com)

York St John University  
Tel: 01904 876880  
Email: [h.sauntson@yorks.ac.uk](mailto:h.sauntson@yorks.ac.uk)  
Web: [www.yorks.ac.uk](http://www.yorks.ac.uk)

## 日本語教師の求人情報

- **Guardian jobs** [jobs.theguardian.com/education](http://jobs.theguardian.com/education)
- **The TES** (Times Educational Supplement) [www.tes.co.uk](http://www.tes.co.uk)
- **Jobs.ac.uk** [www.jobs.ac.uk](http://www.jobs.ac.uk)
- **Japan Foundation London-Teaching Jobs** のページ [www.jpf.org.uk/language/teaching\\_job.php](http://www.jpf.org.uk/language/teaching_job.php)

日本語教師の求人情報を定期的に更新・掲載しています。

また、JLE-UK(日本語教師および日本語教育関連者用のメーリング・ディスカッション)でもお知らせしています。JLE-UK とは、英国で中等教育レベルを教えるにあたっての具体的な意見や相談、または、英国で日本語を教えている教師たちとコミュニケーションが取れるディスカッションの場です(JLE-UK に関してのご質問は、[info.language@jpf.org.uk](mailto:info.language@jpf.org.uk)まで)。

## チャンスをつかむために

- **ALL** (The Association for Language Learning) に参加 [www.all-languages.org.uk](http://www.all-languages.org.uk)  
中等教育における外国語教育の教師会です。ニュースレターを通して最新情報を知ることができます。
- **Japanese Taster for Schools プログラム**に参加 [www.jpf.org.uk/language/teaching\\_stepout.php](http://www.jpf.org.uk/language/teaching_stepout.php)  
日本語母語話者または日本語上級者による「日本語を紹介するボランティア・プログラム」です。教育機関で実際に授業をおこなうことで経験を積むことができます。

## 日本在住の場合

英国に住んでいなくても、インターネットを通じて求人情報を得ることはできますが、面接が受けられないなどの不都合が生じるかもしれません。さらに、英国の就労可能なビザを持っていない場合、雇用先にビザの申請を依頼しなければなりません。しかし、ビザ申請条件は年々厳しくなっています。ビザに関しては、UK Border Agency に直接お問い合わせください([www.gov.uk/government/organisations/uk-visas-and-immigration](http://www.gov.uk/government/organisations/uk-visas-and-immigration))。

※

※ 本文の情報は、2017年3月現在の情報によるものです。



JAPAN FOUNDATION

The Japan Foundation London  
Lion Court, 25 Procter Street, London. WC1V 6NY  
Tel: 020 3102 5021 Fax: 020 3102 5022 Email: [info.language@jpf.org.uk](mailto:info.language@jpf.org.uk)  
Website: [www.jpf.org.uk/language](http://www.jpf.org.uk/language)  
Twitter: [jpflondon](https://twitter.com/jpflondon) Facebook: [JapanFoundationLondon](https://www.facebook.com/JapanFoundationLondon)